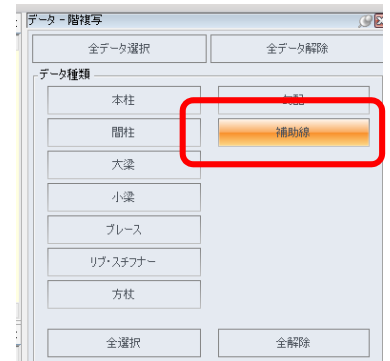
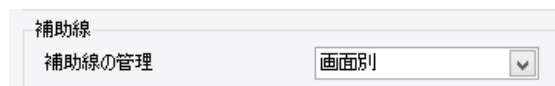


REAL4(Ver1.50.03)

平成 27 年 10 月 8 日

【機能追加、仕様変更】

- ① オプション設定-補助線の管理が『画面別』の時
データの階複写、軸複写コマンドで「補助線」が複写できるようになりました。



- ② 本体立面画面で 梁入力、間柱入力の奥行きプラス、マイナスが
胴縁配置と逆だったので 修正しました。 配置済みデータが
変わることはありません。
- ③ 共通マスターの『OS リング』に 350L、400L、450L を追加しました。

【不具合修正内容】

配置入力	補助線を階・軸複写するようになりました。
	オプション設定で作図モード=簡易のとき、REAL4 を起動しなおすと再作図のボタンが消えてしまっていたので修正しました。
	一度胴縁配置面を起動すると 本体以外のタブで胴縁配置面を表示してきていたので修正しました。
	本体立面画面で 梁入力、間柱入力の奥行きプラス、マイナスが 胴縁配置と逆だったので 修正しました。
	側面入力 間柱修正で継手距離を入れると通しダイヤが作成される場合があったので修正しました。
	支持ガセットの親部材が2鋼材(Cの背合わせなど)の時 ガセットが食い込んだ形になる場合があったので修正しました。
	本柱の上に間柱が立っている場合 柱頂部を認識したブレースシートにならない場合があったので修正しました。
	梁貫通の下フランジに T 接続するとブラケットの長さがおかしくなる場合があったので修正しました。
	部材向きが横の 2 面せん断ガセットがパイプ柱仕口に沿った形状になっていなかったため修正しました。
	部材向きが横の 2 面せん断の場合、ガセット長さが縦向きのとときと異なり、スプライスと干渉した長さになっていたため修正しました。

	パイプ柱で内ダイア高さに当たるガセットが柱面で止まらず、内ダイアを認識して食い込んでしまう場合があったので修正しました。
二次部材配置	スリーブのピッチ入力時 梁選択し 右側の通り等選択して配置を行うと逆に入ってしまう場合があったので修正しました。
3D ソリッドビューア	梁貫通時 3D ソリッドビューアでブラケットが透明になる場合があったので修正しました。
部品図	L形鋼継手で 削除ボルト指定しているのですが ボルトをすべて書いていたので修正しました。
符号管理	集約条件も共通保存できるように対応しました。
梁詳細図	下フランジの端部ラインが平面的に曲がり、側面図で見ても傾いているような場合に梁詳細図の全長計算がおかしい場合があったので修正しました。
柱、間柱詳細図	柱頂部に母屋ピースがついているとき 柱詳細、間柱詳細図でエラーになる場合があったので修正しました。
型紙	リブ・スチフナー入力でブレースブラケットに配置したとき、型紙図番指定の図番ブレースを見ていなかったのを修正しました。
切断加工指示書	SRC 柱で フランジ側の線を書いてこない場合があったので修正しました。

(株) データロジック

〒759-3113 山口県萩市大字江崎 25-1

TEL 08387-2-1129 FAX 08387-2-1866